

独立行政法人国立病院機構 信州上田医療センター



信州上田医療センター

第111号

みどりが丘 だより

■発行：令和4年7月

■発行人：院長 藤森 実

信州上田医療センターの理念

私たちは目指します

- 1)互いに信頼し尊重しあえる関係
- 2)安全で質の高い医療
- 3)情報を共有して納得のできる医療
- 4)地域と連携して安心できる医療
- 5)医療の将来を見すえた健全な経営

【患者さんの権利】

1. 一人の人間として、その人格・価値観などを尊重される権利があります。
2. 良質かつ適切な医療を平等に受ける権利があります。
3. 病気・検査・治療・見直しなどについて、納得できるまで十分な説明を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。
4. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。そのために担当医以外の医師を考え（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
5. 医療の過程で医療者が知り得た個人情報を守られ、入院中も可能な限り私的な生活が乱されない権利があります。

施設認定

地域災害拠点病院(1997.1)
エイズ治療拠点病院(1997.7)
地域周産期医療センター(2000.9)
地域医療支援病院(2002.11)
災害派遣医療チーム(2008.9)
第2種感染症指定医療機関(2009.11)
地域医療教育センター(2011.4)
臨床研修病院 基幹型(2012.4)
地域がん診療病院(2016.4)
地域医療人材拠点病院(2019.4)

看護部に新職員を迎えて

看護部教育担当看護師長 山 添 美 保



桜が咲き始めた令和4年4月1日に信州上田医療センターに20名の新人看護師を迎えました。新人看護師は、オリエンテーション初日、とても緊張した様子でしたが徐々に笑顔が見えるようになりました。

いまは先輩看護師の指導のもと看護を行い、技術を身につけ知識を増やし安心安全な看護が提供できるよう日々、頑張っています。

—— 新採用者オリエンテーションの様子 ——



医療安全の講義を受けています。



感染予防の研修時、ブラックライトを用いて、手に洗い残しがないか確認しています。

入職して3か月後の様子



先輩の腕を借りて採血の練習



新生児の人形で肺音聴取方法を学習中先輩から指導を受けています。

毎月、新人研修をおこない看護の知識・技術を育んでいます。まだまだ不慣れなこともあります、地域の皆さんにも見守っていただき、心ある暖かい看護を目指していきます。

就任のごあいさつ



事務部長
坂本 秀 宣

令和4年4月より事務部長に就任いたしました坂本と申します。よろしくお願いいたします。当院があります長野県には初めての赴任となりますが、出身がお隣の山梨県であるため、周りの山並みを見ますと少し「懐かしさ」を感じています。

前職は都内に令和2年4月からの就任でしたので、まさにコロナ禍の中で、何もかもが初めての経験であり、手探りの状況での業務となりました。

特に昨年末から携わったコロナ感染症の臨時医療施設の立ち上げについては、本当に貴重な

経験だったと感じております。

信州上田医療センターに赴任して、まず感じましたのは、当院が救急、周産期、コロナ感染症など、さまざまな地域医療を担っている病院であるということ。

また上田市をはじめ、医師会、薬剤師会、地域の連携医のみなさんが当院と共に、懸命に地域医療を支えようとしていることです。

私も微力ながら、地域医療の支えになれるよう、尽力して参りたいと思っております。

昨今では感染者数は減少傾向となっておりますが、一方で院内の専門病棟には未だ患者さんが入院しております。このような中でも、これからの「ウイズコロナ」に向け、関係機関と連携しながら対応していかなければならないと考えております。

未だコロナ禍で何かとコミュニケーションが取りづらい状況ではありますが、藤森院長からは「地域と顔が見える繋がりが大切だ」と伺っており、私も顔が見える関係を大切にして参りたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

特集

ボランティア活動の感謝状授与式について

管理課長 澁澤 宏 俊

令和4年4月15日（金）日頃の清掃活動に対して新田自治会、新田青年会、ボランティア大星、上田薬剤師会の皆様に藤森院長から感謝状を贈呈させていただきました。

清掃活動は休日の早朝にみなさん共同で除草や落ち葉拾い、樹木の伐採等を実施頂き今年の5月で4回を数えます。清掃後は敷地内の駐車場や、遊歩道やベンチ等もきれいになり、患者さんが快適に病院を利用して頂ける様になりました。

地域医療を担う当院として地域住民の方々から支えられていると実感出来る喜ばしい出来事です。

今後とも地域との連携を強化し、地域住民から頼られる医療機関になっていければと思います。



清掃作業によりスカイブルーに塗り直して綺麗になった当院の縦看板も道路より見えるようになりました。

ボランティアによる
清掃活動

写真提供：東信ジャーナル社

